

平成22年度第8回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成22年11月2日（火）13：30～14：40 評議会室
出席者：曾我理事長（議長）、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事、
横山理事、布野環境科学部長、松下工学部長、濱崎人間文化学部長、
藤田人間看護学部長、寄本国際教育センター長、長谷川教授、山根教授、
竹下教授、山田教授、地蔵堂教授、斎藤委員、井下委員
欠席者：菅谷委員
事務局：堀部事務局次長、坪田グループ統括、小島グループ統括、
高田グループ統括、杉野グループ統括、藤野グループ統括、
郡田グループ統括、久保田グループ統括、山田副参事、山内主査

平成22年度第7回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について
原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 客員研究員の受入について
布野環境科学部長より資料に基づき報告があった。
- 2 研究生の退学・研究期間変更について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 3 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 第13回将来構想委員会
 - (2) 平成22年度第8回研究戦略委員会
 - (3) 平成22年度第2回学生支援センター運営委員会
 - (4) 平成22年度第3回環境共生システム研究センター運営委員会
 - (5) 平成22年度第3回入学試験委員会
 - (6) 平成22年度第7回国際交流委員会（書面開催）
 - (7) 平成22年度第1回環境マネジメントシステム委員会
 - (8) 平成22年度第2回衛生委員会
 - (9) 平成22年度第6回教育実践支援室FDミーティング

将来構想委員会の結果の概要に関連して、新学科教員資格審査委員の氏名を公表しないことに違和感がある、地域文化学科からの定員削減や学科名称の変更に関する要望に対しては、学科教員が納得できるような形で説明を行い、対話すべきである、併せて、地域文化学科の教員数が減ることによって教育環境が悪化しないように配慮が必要であるとの意見があり、これらの内容は、大学の設立理念、受験生への影響、他学科との比較などを考慮して委員会で十分に議論を行い、決定されたものであるとの回答があった。また、施設・教育環境の充実のためには必要な整備を行うべきであるとの意見があり、予算の制約もあるが、施設等については引き続き検討していきたいとの回答があった。

衛生委員会の結果の概要に関連して、敷地内全面禁煙にすべきではないかとの意見があり、学生指導の方法や喫煙者への影響などを考慮して検討したいとの回答があった。

その他

脇田晴子名誉教授の文化勲章の受賞について

脇田晴子名誉教授が文化勲章を受章されることになり、12月8日に本学において記念講演会が開催される旨、曾我理事長より報告があった。

次回の教育研究評議会の開催時間の変更について

12月7日（火）開催の教育研究評議会については、理事長選考会議の開催時間との兼ね合いにより、開始時間を14時からに変更すると連絡があった。